

浦島太郎 (1918)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1918/02/01

【解説】

国産アニメ映画の創始者の1人である、北山清太郎が手がけたアニメ映画。フィルムや資料が現存していないため詳細は不明だが、おとぎ話の『浦島太郎』を忠実にアニメーション化したもので、上映時間は5～10分程度だったとされる。なおこの当時は、セル画などの技術が日本に伝わっていないため、半紙のような薄い紙に少しずつ動きの異なるキャラクターを描いていき、それを1枚1枚撮影する、いわゆる「ペーパーアニメーション」方式で制作されていたという。2007年に2分間の可燃性染色プリントが発掘された。

【クレジット】

演出 北山清太郎